

# 『道の駅みま』の利用客が増え地域が活性化

・四国横断自動車道の供用(宇和島北IC～西予宇和IC)は、南予地域の物流を支え、経済発展に寄与するとともに、災害時のリダンダンシーの観点からも重要な路線。

・特に、三間ICに隣接する「道の駅みま」は、来客数が増加し地元特産品の「三間米」の売れ行きが好調。

・また、地元高校生の就職先として新たな雇用を生み出しています。



## 【高齢者の生きがいができました。】

地元特産品の三間米は開通前に比べて売上量が約2倍に増加しました。少し大げさですが、高齢の方の出荷者にとっては、生きがいができました。(道の駅事業者ヒアリング)



## 新たな雇用の創出



『道の駅みま』

母校の高校生と花壇の手入れを行う新入社員

資料: 愛媛新聞(H25.5.26) 掲載許可番号: G20130801-01252

## 地元産(三間米)の売上量の変化 (道の駅:みま)



<三間米>